としょかん 図書館だよい



宇都宮市立今泉小学校 令和7年10月

い夏が終わり、秋の季節になりました。「読書の萩」と言われているように、秋は涼しくて集中しやすいので、読書をするのにぴったりの季節です。 ぜひ、たくさんの本を読むようにしましょう。





2025・第79回 全国読書週間



10月27日(月)~11月9日(日)の14日間は、全国読書週間です。 ことしていまうに 今年の標語は、「こころとあたまの、深呼吸。」です。読書をして、心と身体 をリラックスさせましょう。

なお、今年度から今泉小学校は校内読書月間を実施することになりました。12月を予定していますので、楽しみにしていてください。

雑誌コーナー

図書館の前の廊下に、雑誌コーナーがあるのを知っていますか?日本や世界のお話がのっている絵本や、 自然や料理、科学などの記事がのっている雑誌が飾られています。

図書館の中で読むことができるので, ぜひ手に取って読んでみてください。



□「こどものとも」



四「たくさんのふしぎ」



□「ちゃぐりん」



□「子供の科学」

としょかん 図書館からのおねがい

借りた本を返す時、違う場所に戻している人はいませんか。借りた本を返す時は、元の場所にきちんと戻しましょう。元の場所にないと、次にその本を借りたい人が、借りられなくなってしまいます。

^{まんだな} 本棚と同じ ^{すっし} 数字です。



- ← ①同じ数字のところへ戻じましょう。
- ← ②簡じカタカナのところへ戻しましょう。



ア ← 簡じカタカナのところへ読しましょう。



□「パクッとパセリ」

きょう さょう こ 三井 小夜子/さく ひかりのくに

あるがさなレストランでは、オムライスが大人気。たまごのきいろと、ケチャップのあかと、パセリのみどり。なんてすてきなんだろう!ところが、パセリはいつもお節の上に残されてしまいます。





□「へびのニョロリンさん」

富安 陽子/さく 童心社

をかきて、名能から首を覚ましたヘビのニョロリンさん。 体が大きくなったので新しいすみかを探していたニョロリンさんは、トメばあさんの家の屋根裏に住むことにしました。

口「日本防災ずかん」

おおつか のりこ/作 あかね書房

災害にそなえるには、災害のしくみや特徴を知ったうえで、自分がどうするかを考えなければなりません。防災についてしっかり調べ、命や生活を守るためにはどうしたら良いか、自分で考えてみましょう。





ロ「ふしぎなチカラをもっているハーブの世界」 真木 文絵/作 岩崎書店

ハーブは人間にとって昔からとても身近な存在でした。薬や調味料になったり、色々な場所で活躍しているのです。体と心を整えてくれる、植物のすごいチカラを紹介します。

ロ「モノの進化まるわかり事典」

Gakken

調べ学習で使うパソコンや、消したり書いたりできるタブレットなど、驚さんの生活は便利なモノによって支えられています。そんな便利なモノは、今までどのように進化してきたのでしょうか。





□「こども文様ずかん」

下中 菜穂/作 平凡社

□ 「ピーター・パン」

J. M. バリ/作 ポプラ社

ウェンディとジョン,マイケルのきょうだいは、あるで、永遠に大人にならない男の子、ピーター・パンにさそわれて、空へ飛び出します。自指すは、人魚や海賊がいるネバーランド!世界中で大人気の物語です。

